



クリーニング出し忘れ衣類の 保管中のトラブル

クローゼットにクリーニングに出し忘れた衣類はありませんか？汚れたまま、高温多湿の季節を迎えると大切な衣類にとんでもないトラブルが起こる危険があります。

◎酸化による変色

肌の油である皮脂汚れや飲料が残っていると、酸化して変色してしまいます。また汗に含まれる尿素、アミノ酸、乳酸などの成分も生地にしみついています。これらの成分は酸化して異臭の原因になります。

◎虫食い損傷

現代の住環境は、室温や湿度が一定に保たれるので、害虫にとつても快適です。害虫は、羊毛、カシミヤなどの動物性蛋白質繊維を好んで食べます。汚れ成分を残したまま保管すると、そこだけ湿気が集中し、害虫を招くことになります。



◎カビの発生

空気中には常にいろんな種類のカビの胞子が漂っています。衣類についたカビは、繊維の中に根を食べ込ませ繊維を分解して養分にするので変色や穴あき、破れの原因になります。